

ID 名前

補助具の使用有無

フルタイムエアゾールチェックシート【ICS】

できている：○ やや不安あり：△ 不安あり：×

|         |   | /   | /    | /    | /    | /    | /    | /    |
|---------|---|---|------|------|------|------|------|------|
| 副作用確認   | 嘔声、咽頭痛、口腔カンジダ   |   |      |      |      |      |      |      |
| アドヒアランス | 1 用法用量が言える（1日 回、1回 吸入）<br>毎日決まった時間に吸入をする（ ）時（ ）時  |   |      |      |      |      |      |      |
| 準備      | 2 アダプターについているキャップの両端をつまんではずし、<br>ボンベの中の薬が均一にまじりあうようによく振ることができる  |   |      |      |      |      |      |      |
| 吸入      | 3 【息吐き】無理をしない程度に、しっかりと2～3秒ほど息を吐きだし、<br>舌を下げのどを広げた状態にすることができる  |   |      |      |      |      |      |      |
|         | 4 【吸入】マウスピースを唇または歯で軽くくわえ、息を吸うと同時にアルミ缶を押し、<br><b>ゆっくり深く</b> 吸うことができる<br>◆クローズドマウス法：吸入口を口から3～4cm離して息を吸い込むと同時に噴霧して吸入する方法もあり  |   |      |      |      |      |      |      |
|         | 5 【息止め】マウスピースから口を離し、無理をしない程度に <b>5秒程度息を止める</b> ことができる   |   |      |      |      |      |      |      |
|         | 6 【複数回吸入する場合】2～5の操作をくりかえす   |   |      |      |      |      |      |      |
| うがい     | 7 吸入後、うがい（ぶくぶく、ガラガラ各2回）を行うことができる<br>※誤嚥の危険がある場合はこの限りではない。食事や飲水で対応してもよい  |   |      |      |      |      |      |      |
| 保管と管理   | 吸入後はキャップを閉めて30℃未満の場所で清潔に保管する。<br>アダプターは少なくとも週1回以上水かぬるま湯で洗浄、乾燥させる（洗う際はアルミ缶をアダプターからははずす）<br>洗った直後に使用する必要が生じた場合は水分をよく切ってからアルミ缶を装着し、空气中に数回空噴射して噴射を確認してから使用する—使用後は再度洗い乾燥させる<br>アルミ缶は絶対に濡らしたり、火中に入れたりしない<br>※使用後は地方自治体で定められたアルミ容器の廃棄方法で廃棄する<br>アルミ容器に穴をあける時は空にしてからあける | <p>×の項目は○になるまで行う<br/>×が○にならない場合は医師、薬剤師に相談しデバイス変更や家族、医療者の補助などを検討</p> <p style="text-align: center;">申し送り事項</p> |      |      |      |      |      |      |
|         | 薬の噴霧と吸入が同調できない場合はスプレーサーを使用（当院にはなし）<br>カウンターがついていないので吸入の残数を数える、または終わる日を把握すること  | 確認者：  | 確認者： | 確認者： | 確認者： | 確認者： | 確認者： | 確認者： |



かかりつけ薬局、かかりつけ医、施設等の皆さまへの申し送り事項

このチェックシートは情報提供書に同封したり、お薬手帳に貼ることで処方医様、かかりつけ薬局様等との情報共有にも使用できます。